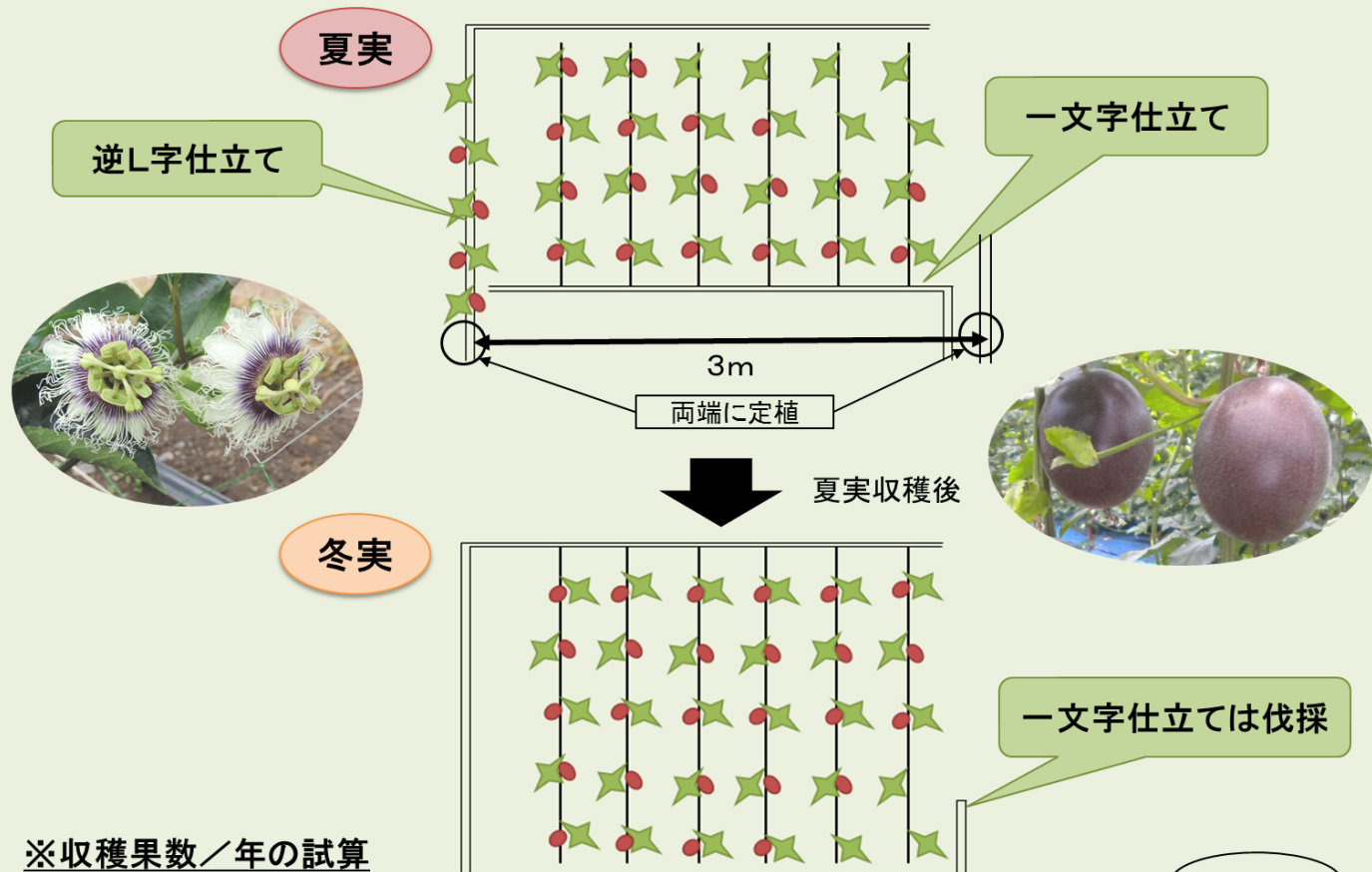


# 露地栽培における加工用パッションフルーツの安定生産技術の確立

パッションフルーツは酸味とさわやかで濃厚な香りが特徴のトロピカルフルーツで、加工用原料として高い需要があります。岐阜県のパッションフルーツ栽培面積は全国4位（平成23年度特産果樹生産動態等調査）であり、露地栽培を行っていますが、十分な収量が得られていません。

そこで、多収技術および冬実の追熟技術の確立を図り、岐阜県に適した栽培技術体系を開発しました。

## 逆L字仕立てと一文字仕立ての組み合わせ栽培



### ※収穫果数／年の試算

#### 夏実

逆L字仕立て 10果／株  
 一文字仕立て 25果／株  
 →保温処理×1.6倍  
**40果／株**

保温処理によって収穫果数が1.6倍に増加

#### 冬実

逆L字仕立て 100果／株  
 →8/中はく皮処理×1.3倍  
**130果／株**

はく皮処理によって収穫果数が1.7倍に増加したが、1.7倍では着果負担が危惧されるため1.3倍とした。

180果／組 × 170組／10a  
 = **30,600果／10a**

※組：「逆L字仕立て」+「一文字仕立て」

**収穫果数**  
**10a当たり30,000果**